

広域シルバー 飯田

第110号

令和6年3月26日発行
(公社)飯田広域シルバー人材センター
飯田市鼎上山1890番地1
TEL:0265-22-8690
FAX:0265-22-8655
ホームページ: <https://webc.sjc.ne.jp/ida/>
E-mail: ida@sjc.ne.jp



高森地区

地区懇談会を終えて

理事長 山田幹男

今年も新年早々、能登半島地震が発生して、悲惨な状況に心が痛む日が続きました。当地域でも大きな地震がいつ起きてもおかしくないと言われており、防災の大切さを痛感しております。

さて、二月には地区懇談会が各地区で開催されました。今年もグループに分かれて意見交換のテーマについて話し合いが行われ、仲間の仕事の様子やシルバーの課題、現状がご理解いただけたいと思います。また、運営についても建設的な意見が出されましたので、今後活かして参りたいと思います。

こうして顔を合わせての話し合いは、「会員同士が協力し助け合う」共助の精神を高める良い機会になります。また、懇談の後、懇親会を行った地区があり、かなり盛り上がりつつあります。コロナで人と人との交流が少なくなりました。今、懇親会は地区のまとまりにとっても役立ちます。地区の行事を行なった後、短時間でもよいので懇親会を行うことをお勧めいたします。

そして、懇談の時事務局よりお願いいたしました会員数を増やす取り組みですが、このまま会員が減少を続ければシルバーの危機に繋がります。シルバーの存在感を示す上でも会員増は必須です。「口コミ勧誘」はとても効果がありますので地区の人たちに声をかけをしていただきますようお願いいたします。加えて資料で説明いたしました「Smile to Smile」についても登録のご協力をお願いします。

令和五年度地区懇談会を実施

令和五年度の地区懇談会が二月十七日から三月八日までの間に、各地区会場で開催され、最終日は各地区の懇談会に出席できなかった会員を対象に全体会を行いました。今年度は新型コロナウイルスが第五類に引き下げられたことから、令和元年以来の懇親会を復活した地区も三地区あり、とかく硬くなりがちな話し合いの場が、会員同士の距離感を縮める交流と親睦の、和やかな懇談会となりました。

資料内容で重要な部分として、

時の経過とともに意識が薄れがちな会員としての自覚や就業時の守るべきこと等について再確認をするとともに、コロナ等の影響で会員数と発注数が下げ止まらない深刻な状況を報告し、直面する諸問題等に対する危機感を共有する機会としました。

事務局からはこの秋施行のフリーランス新法の新たな契約方法についてと、関連するシルバー事業のデジタル化の推進について、動画視聴も含めた説明がありました。

令和5年度 地区懇談会実施結果一覧

地区	実施日	地区懇談会出席者	3/8開催全体会出席者	出席者合計	会員数	出席率
橋北・橋南	2/22	18	3	21	39	53.8%
羽場・丸山・東野	2/21	33	4	37	57	64.9%
松尾	2/22	35	3	38	72	52.8%
上・下久堅	2/23	24	5	29	38	76.3%
千代・龍江	2/22	34	0	34	41	82.9%
竜丘・川路・三穂	2/27	48	7	55	82	67.1%
伊賀良・山本	2/23	54	5	59	89	66.3%
鼎	2/27	32	4	36	70	51.4%
上郷・座光寺	2/28	59	8	67	107	62.6%
上村・南信濃	2/20	29	0	29	34	85.3%
高森町	2/25	52	6	58	90	64.4%
豊丘村	2/29	43	3	46	62	74.2%
松川町	2/26	32	2	34	55	61.8%
喬木村	2/26	29	3	32	46	69.6%
合計		522	53	575	882	65.2%

地区懇談会を終えて

豊丘地区理事 丸山昭臣

二月二十九日に、地区懇談会を開催しました。資料に基づき進行し、重要項目を中心に話し合いを行いました。「注意点」「守らなければいけない事」などが、わかっていくけれど本当に出来ているか、再確認しました。また地区の課題に関する意見交換も行いました。昨年事故が多発した事を踏まえて、本年は「無事故」を目標に就業出来るよう安全意識を高め、班員は班長を助け、班長は班員に的確な指示を出す事を徹底するように話し合いをしました。

その後久しぶりに懇親会を

た。また、会員確保の効果的な戦略である「会員の口コミ勧誘」の呼びかけがされました。

次に意見交換会は、会員が地区の課題を共有し、それぞれの立場から意見を交わして、解決に向けた方策を皆で考えることとしました。

各地区のテーマは、会員拡大の方策、社会奉仕活動等への参加促進、役員選出方法のルール化等と多岐にわたり、対面方式での話し合いはお互いを知ることとはもちろんのこと、気軽に言



鼎地区



伊賀良・山本地区



豊丘地区

葉を交わすことで信頼関係も築けて、非常に有意義な懇談会になったのではないかと思います。

行いお酒を飲み交わしながら仕事の話、健康の事などで盛り上がりました。また、新規入会者の情報の紹介も行われました。

老後充実した日々を送る為にも健康で働ける事、地域に貢献出来る事は幸せな人生につながる事だと思います。

産業医の先生のご紹介

令和五年十二月より飯田広域シルバー人材センターの指定産業医をお願いしています小平日実子先生は、社会医療法人健和会、健和会病院で病理診断科の医長職であり、主任医師として活躍されています。毎月開催している「安全衛生委員会」や、毎年、安全教育法令に基づいて派遣会員さんの義務訓練として実施している「安全衛生講話」では会員の皆さんの健康管理や衛生管理について詳細な資料をご準備頂き、お話しやご指導を頂いています。

安全衛生講話

安全推進委員長 伊藤 匡

本年度の安全衛生講話が鼎文化センターで派遣就業会員を中心に開かれました。まだまだ続く新型コロナウイルス、インフルエンザ感染の蔓延の中、昨年十二月より新しく迎えた産業医の健和会病院の小平日実子先生を講師に招き、「健康診断結果の見方について」をテーマにお話をお聞きしました。会員は各自健康診断



「人生百年生涯現役を目指す」と。書を手にも、スライド画面を見ながら、各項目の数値の見方を丁寧にわかりやすく説明頂き、大勢の皆様から、「良かった」「大変勉強になった」と、大変好評のうちに終りました。年に一度は健康診断を受け、生活習慣病を早期に発見し、治療につなげ健康寿命を伸ばして、いつまでも若く元気で毎日を過ごして頂きたいと思えます。



南信ブロック役員研修会

就業推進委員長 青木成人

南信ブロック役員研修会はコロナ禍のため暫く開催が見送られていましたが、去る八月四日に伊那文化会館において四年ぶりに開催され、当センターからは理事・監事二十一名が参加して研修を受けました。

県連合会酒井会長挨拶と、当番の伊那広域シルバー人材センター伊藤理事長の歓迎挨拶に続いて研修会が行われました。

講師に迎えた県連合会の宮下善人事務局長より「シルバー事業の現状とセンター運営」と題して、四十年余を迎えたSCは社会背景の変化による課題に対し会員拡大・デジタル化対応・安全就業推進等を基本に公益法人役員の果たす役割と責任についてのお話を伺いました。

役員先進地視察研修

『もはやシルバー事業のデジタル化は待たなし。先進地の取り組みノウハウを伝授!』

当センターの業務管理システムを運営しているNRI社会情報システム(株)の協力を得て十月十二日・十三日に(公財)横浜市シル

バー人材センターのデジタル活用の取組みについて視察研修を行いました。

このセンターでデジタル活用を重視した背景としては、仕事のマッチング業務が膨大で処理しきれないとか、リアルタイムで就業情報が提供しきれないなどの課題があつたからだそうです。今後、将来的に目指す姿としてはデジタルに「切り替える」のではなく「選択肢を増やす」とするもので、センターと会員が双方向にリアルタイムで情報を共有することで業務の効率化を図っていました。

高齢者にとってデジタル技術は「なんか難しそうで不安」とか「今更覚えるのに抵抗がある」とした先入観が先行しがちですが、デジタルを活用することで日々の生活が便利で豊になるメリットもたくさんあることから、理事自ら率先してデジタル化に取り組み、今後会員の皆さんにも視察研修で学んだことをフィードバックしていきたくて決意も新たにしました。



令和6年度 センター講習会・行事の予定

講習会(内容)	予定時期	人数	会場	ポイント付与
りんご 摘花・摘果	4月中旬か下旬	15名	松川町の農園	10
除草 草取り	5月中旬	5名	未定	10
剪定 庭木	5月下旬	5名	未定	10
接遇研修	6月頃	未定	センター	10
りんご 葉摘・玉回し	9月中旬	15名	松川町の農園	10
門松 おやす作り	10月上旬	5名	センター	10
除草 草刈り	10月上旬か中旬	10名	未定	10
柿 収穫・剥き・吊るし	10月中旬	15名	伊賀良支所	10
剪定 庭木	10月下旬	5名	未定	10
柿 剪定	1月中下旬	20名	未定	10
チェーンソー 安全従事者教育	2月中旬	特別教育修了者22名	センター	10
チェーンソー 伐木	3月初旬か中旬	10名	未定	10
健康管理 フレイユ予防	3月	未定	未定	10
講習会(内容)	予定時期	人数	会場	ポイント付与
ブルーベリー狩り	7月	未定	喬木村	0
連合会主催 スマホ活用術	9月か10月	10名	ES・バード	0
いろいろりの会 寄せ植え	10月	未定	未定	0
いろいろりの会 漬物・大根漬け	12月	未定	未定	0
いろいろりの会 手芸	2月	未定	未定	0

お知らせ

○スマホ・パソコンを活用した「会員専用サイト Smile to Smile」の登録をお願いします。

●会員専用サイトでできること

- ・センターからのお知らせ
- ・就業情報の確認
- ・就業依頼の確認
- ・配分金明細の確認

※ぜひ、便利機能をご活用ください。



りんご摘花講習会

派遣就業求人情報
はこちらから
ご覧ください



令和六年度定時総会

令和六年五月三十一日(金)
鼎文化センターにて

編集後記

令和六年の幕開けは、穏やかにTVに映るダイヤモンド富士に手を合わせ、家族の安寧を願ったのは私だけでしょうか。その夕方に能登を中心に発生した大地震。よりによって一家の集まる正月。不安と恐怖の中でも時は過ぎていく。心が折れそうになっっている中でも人間愛に涙し、一日でも早い復興と能登に本当の春がくる事を願っています。

コロナ感染症の五類に伴い経済も人の流れも四年前に戻りつつありますが、会員離れが気になります。二月には地区懇談会が開催されました。地区の課題に添って意見交換ができたことでしょう。

会員として働ける喜びは、健康な身体と仲間との交流から生まれます。

次年度も宜しく願います。

(牧原博子)

会員数

令和6年
3/15 現在

男 625名
女 261名
合計 886名